

富士登山・樹海洞窟探検合宿

報告者：折田みゆき

日程：8/21(木)～8/23(土) (本来は8/24までの予定)

場所：富士山およびその山麓

目的：富士山周辺を探検部的に満喫する。

参加者	内は学年	合計 10名
[CL]折田		橋崎
[SL]鈴木		山下(友)
内藤		廣谷
羽根		天野
廣瀬		千葉

今回の合宿システム

団装 鈴木が事前に長野へ運搬。よって装備分け無し。

交通手段

行き：電車組(18切符) 車組(内藤カー)に分かれる 長野から鈴木カー電車組と合流
帰り：鈴木カーと内藤カーに分乗

食事 自炊なし

入浴 1回 @富士眺望の湯 ゆらり

合計睡眠時間 7時間半/3日

タイムスケジュール

予定	実際の行動
1日目 (8/21木) (車組；内藤、羽根、橋崎、折田、千葉) 上賀茂神社 11:30 集合 18時に Family mart 西富士インター店 (電車組；廣瀬、山下、廣谷、天野) 京都駅 11:30 集合 電車；京都 12:00～12:51 米原 12:59～13:33 大垣 13:40～15:00 豊橋 15:07～15:40 浜松 15:51～17:45 富士 車輛；18時頃に富士駅で鈴木カーと合流～フ アマ西富士IC店で内藤カーと合流～ 20:00 頃表富士宮5合目駐車場到着 登山；富士宮口5合目 23:00～	1日目 (8/21木) [車組] 上賀茂神社 11:00 集合に変更(実際は 11:15) 下道メインで出発。16:30 頃浜名湖 かなり 遅刻ぞみ [電車組] ほぼ予定どおり行動 富士駅で鈴木カーと 合流 21:45 鈴木カーと内藤カー 富士3合目 あたりにて合流。 22:00 富士5合目駐車場到着 23:00 登山開始
2日目 (8/22金) 登山；(富士宮口5合目 23:00)～山頂到着予 定 5:00～お鉢巡り(90分ほど)～8:00 山頂出発～10:30 富士宮口5合目 車輛；駐車場 11:00～13:00 鳴沢周に着	2日目 (8/22金) 4:30 CL,SL 除き山頂到着 CL,SL 高山病と 体調不良で9.5合目山小屋でダウン 7:00 CL,SL 体を引きずるように山頂へ出 発

<p><u>3日目 (8/23土)</u> 起床 4:00 徒歩 ; 6:00 鳴沢氷穴駐車場～樹海探検～9:30 村道～本栖風穴～富士風穴～背負子風穴～竜宮洞穴～蝙蝠穴～16:00 頃道の駅なるさわ 夕食 入湯 車輛 ; 22:00 道の駅なるさわ～23:30 東名道富士</p> <p><u>4日目 (8/24日)</u> 車輛 ; ~06:00 京都東インター</p>	<p>7:50 CL,SL 山頂到着 8:20 先着組と CL,SL が合流 8:30 お鉢巡り 希望者のみ開始 10:00 下山開始 離散 13:30 5合目駐車場に全員集合 14:00 駐車場 出発 15:30 ジャスコ富士宮店で簡易昼食 夕食・朝食を各自購入 16:30 ジャスコ出発 18:00 山梨 鳴沢到着 銭湯 富士眺望の湯ゆらり 着 20:20 銭湯出発 寝場所を求めうろうろ 開始 22:30 鳴沢道の駅で就寝</p> <p><u>3日目 (8/23土)</u> 6:00 起床 6:30 鳴沢道の駅 出発 6:45 鳴沢氷穴 着 7:45 樹海へ出発 探索開始 10:10 探索終了 10:25 鳴沢氷結 発 14:30 富士風穴 駐車場発 20:30 鈴木カー 亀八着 22:10 亀八 発 22:40 伊賀 SA で反省会 のち解散</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

費用

当初の見込み	実際の勘定
<p>1人当たり公費 <u>約7,100円</u></p> <p>電車 京都～富士 片道 2,300円 × 4 = <u>9,400円</u></p> <p>車1 <u>高速代</u> 塩尻～甲府南 2,400円 (通勤割引 2,400 × 0.5 = <u>1,200円</u>) 富士～京都東 7,500円 (深夜割引 7,500 × 0.4 = <u>4,500円</u>) <u>ガソリン代</u> 松本～230km～登山口～ 60km～鳴沢～380km～京都 (700 ÷ 7) × 180 = <u>18,000円</u></p> <p>車2 <u>高速代</u> 亀山～富士 <u>6,400円</u> 富士～京都東 7,500円 (深夜割引 7,500 × 0.4 = <u>4,500円</u>) <u>ガソリン代</u> 津～(京都・富士宮口経由)550km～鳴沢 ～380km～京都 (930 ÷ 7) × 200 = <u>27,000円</u></p> <p><u>洞窟観光代</u> 鳴沢氷穴 } ← 280円 富岳風穴 } 西湖蝙蝠穴 ← 300円</p>	<p>1人当たり公費 <u>7,000円</u></p> <p>収入の部 公費 70,000 補助 34,063 ・合計 104,063</p> <p>支出の部 ゆらり入湯代 10,000 亀八食事代 10,000 駐車場代合計 2,200 ガソリン代合計 45,083 高速代合計 25,550 装備品合計 2,030 電車代 9,200 ・合計 104,063</p>

入湯代 富士眺望の湯ゆらり HP クーポン or19 時以降利用で 1,000 円(貸バスタオル・ タオル付)	
---------------------------------------------------------------	--

感想

SL 鈴木 (4 回生)

私は、今回の合宿において計画の立案を担当させて頂きましたが、その際、1泊4日という非常に過密なスケジュールを組んでしまい、この件について合宿前に羽根君から指摘を受けていたのにも関わらず、強行してしまい、結果として次のような惨事を引き起こしてしまいました。

まず第1に京都からの車組の上賀茂神社集合時間を内藤君から10時半にしてくれと言われていたのを、こちらのミスで計画書に11時半と記載してしまい、富士での集合が約2時間ほど遅れてしまうという事態を招いてしまい、その後の富士登山にかかる前の余裕時分をなくしてしまいました。

第2に1日目に富士宮口新5号目に到着し、数時間後に登山開始というスケジュールを組んでしまった結果、私自身が寝不足から体調不良を引き起こし、動けなくなってしまい、また他の部員にも体調不良者が続出してしまいました。

第3に3日目の起床を4時としていましたが、前日の富士登山の疲労の影響で、私自身を含めて誰1人として起きることができず、行動開始が大幅に遅れてしまうという結果を招いてしまいました。

更に、私は装備調達の方でも6テン用のグランドシートを忘れてしまい、宿泊場所を求めて右往左往させてしまった結果、テントすらも張れずに車内泊という選択肢しか残っていない状況になってしまい、特に私の車において、椅子に座ったままの車内泊をさせてしまった山下君、天野君、廣谷君、折田さん、そして結果として車から追い出してしまうこととなった廣瀬君には、本当に申し訳なく思っています。

また、帰りには鈴木さんの運転する車において謎のエンジントラブルを起こしてしまい、全体の行動が著しく遅れ、京都における解散が深夜になってしまいました。

この度の合宿において発生してしまったミスはすべて、計画の立案、装備の調達を担当した私、SL 鈴木にあります。もう1台の車輛の運転手であった内藤君や、CLの折田さん、そしてせっかく参加して頂いた部員の皆様には大変な御迷惑をお掛けしてしまい、本当に申し訳ありませんでした。

橋崎 (3 回生)

三年連続の富士登山であった。

今回は登り口の標高が高いこともあり、もっとも楽に感じた。

ただ、スケジュールの都合による体力低下もあってか、メンバーの中には高山病に苦しむ者もいたので、来年以降は団装で酸素缶を購入する必要も感じた。

天候も概ね問題なく、頂上で御来光を拝む事も出来たので、個人的には大満足である。

また、これも個人的なことだが、下山のタイムが80分台であった点も満足である。

樹海探険については、一升ビンやバッグから始まって、最後には衝撃的な発見もあり、精神的に非常に疲れた。

気丈に振る舞うにも限界があり、帰宅後はトラウマになっていないことを祈り続けて今に至っている。

青木ヶ原樹海という場所の特殊さを、文字通り体感する結果となった。

洞窟に関しては、氷洞に入るのが初めてなのもあり、非常に楽しめた。
三年前にはアイゼン無しで入洞したらしいが、相当大変であったことが伺えた。

ドライバーの体力に不安があったが、全体的に見ると夏休みらしい内容盛り沢山の合宿であり、大きなトラブルも無かったため、成功に終わったと思う。
各員、お疲れさまでした！

廣瀬（3回生）

この富士樹海合宿はたった4人で参加した3年前の合宿から久方ぶりの合宿で、富士山の登山の辛さを忘れていましたが、この度再び思い出すこととなりました。寒さは前回の教訓により完全防備してきたのですが、急斜面を下りる際の足の疲労はどうしようもありませんね
今回の車の移動、食料調達、部員の望みに対する臨機応変な対応を見ますと、日々合宿を通して成長しているのがうかがえます
樹海ではハプニングもありましたが、樹海探索のある意味究極の使命を達成できたのではないのでしょうか。
私は来年で卒業ですが、また富士山の過酷さを忘れて登るのではないかと思います 樹海も...笑

CL 折田（2回生）

今回の合宿は今までで一番苦しかった。富士山ではのっけから高山病にかかり、9.5合目までは何とか這い上がったものの、そこで嘔吐してダウンしてしまった。wikipediaに「6時間~12時間で発症」と書いてあるにもかかわらず5合目から速攻で発症したのもなんだか腹立たしい。毎度のことながらケチって酸素缶を買わなかったのが、結局完全に下山するまで嘔吐感と激しい頭痛に悩まされ続けた。ということで当時は「富士山には二度と登らない」と固く誓ったわけだが、酸素缶と防寒用具でリベンジしてもいいかなと最近では思えてきた。

小雨のそば降る樹海探索も早々に切り上げ富士風穴に入ったが、そこには先客がいて母親を求めて大声で泣きまくる子供と一緒に待機しながら、先発班の帰りを待った。透き通る地面に感動したが、いざアイゼンを装着して進むと体重と力が足りず氷にアイゼンが刺さらない。3回ほどツルツル滑って怖かった。

もうひとつの本栖風穴はまさかの入洞禁止で、残念だが周囲をうろついて終了となった。

そもそも今回の合宿では睡眠不足が大きな反省点となった。二泊三日の間に静岡県までの往復、富士登山、樹海探索及び洞窟すべてを済ませなければならなかった。当然運転手はフラフラであり、CLの私も満足に登山ができなかった。次回からはもう少し余裕をもって計画したい。あと自分のせいで計画書のアップが遅くなってしまったのでこれも改善したい。